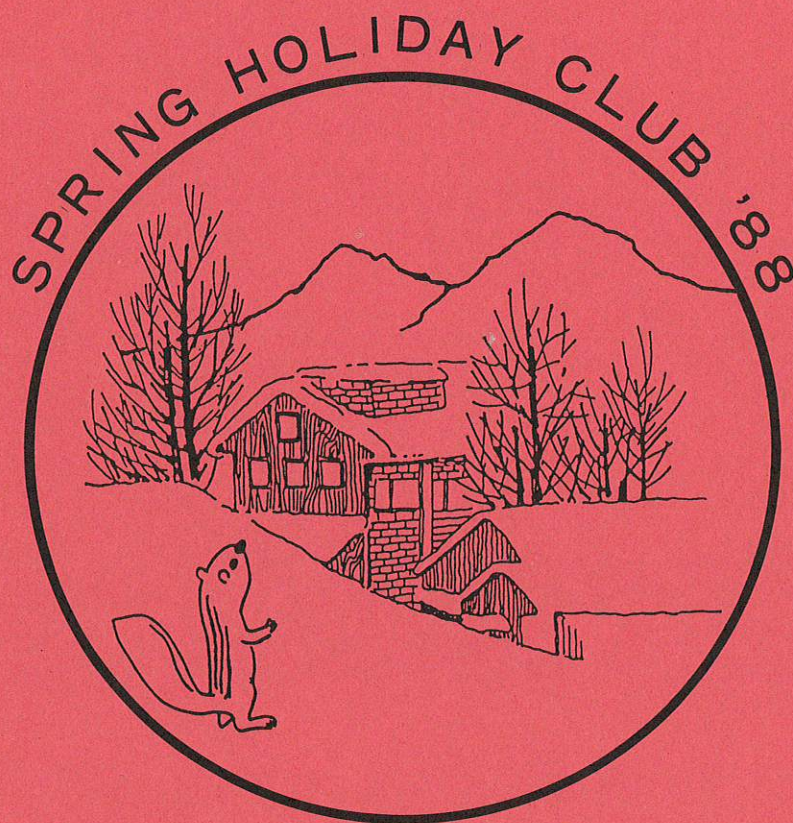


川崎市中・高校生地域活動リーダー
宿泊研修報告書



川崎市青少年育成連盟

は じ め に

川崎市中・高校生地域活動リーダー宿泊研修は、日頃より地域で活動している子ども会などの少年団体のジュニアリーダー（中・高校生）を対象に、相互の仲間関係を発展させると共に、リーダーとしての資質の向上を図ることを目的として、昭和63年3月29日から31日の間川崎市八ヶ岳少年自然の家で実施しました。

この研修は、川崎市子ども会連盟、ボーイスカウト川崎地区協議会、ガールスカウト川崎市連絡会、川崎海洋少年団の4団体の中・高校生で組織されている「川崎市青少年育成連盟中・高校生部会」のメンバーが、その企画から実施に至るまですべてを行いました。従いまして大人の考えたプログラムは何も入っていません。彼らが自分たちで考え、悩み、プログラムを企画し、そして実施したものです。

報告書というほど体裁よくまとめ上げることはできませんでしたが、中・高校生を対象として各種の事業を実施しておられる方々の参考資料として活用していただければ甚だ幸せに存じます。

昭和 63 年 3 月 31 日

川崎市青少年育成連盟

も く じ

はじめに

プログラム 1 ページ

活動記録 3 ページ

3 月 29 日 3 ページ

3 月 30 日 6 ページ

3 月 31 日 11 ページ

研修生感想文 13 ページ

行動を共にして 18 ページ

資 料 21 ページ

○実施要項 21 ページ

○研修生名簿 23 ページ

編集後記



プログラム (都合により一部変更することがあります)

時刻	内容	備考
3月二十九日(水)	<p>8:00 起床の食 6:30 7:00 起床の食 6:00 30 7:00 起床の食</p> <p>8:00 集合 この間、昼食・おしゃべりの話し合い</p> <p>9:00 出発</p> <p>9:30 川小 川崎出発</p> <p>10:00 入所式 各自弁当 班ごと</p> <p>11:00 昼食</p> <p>12:00 入所式 おしゃべり</p> <p>13:00 入所式 おしゃべり</p> <p>14:00 宿舎へ おしゃべり</p> <p>15:00 親睦会 おしゃべり</p> <p>16:00 班旗作り おしゃべり</p> <p>17:00 夕食 おしゃべり</p> <p>18:00 話し合い おしゃべり</p> <p>19:00 入浴 おしゃべり</p> <p>20:00 就寝準備 おしゃべり</p> <p>21:00 消灯</p> <p>21:30 ~ 22:00 班長・責任者会議</p>	<p>21:30 ~ 22:00 班長・責任者会議</p>
3月三十日(木)	<p>6:00 30 7:00 起床の食 6:00 起床の食</p> <p>8:00 整理清掃</p> <p>8:00 集合 この間、昼食・おしゃべりの話し合い</p> <p>9:00 出発</p> <p>9:30 おしゃべり</p> <p>10:00 昼食</p> <p>11:00 新聞づくり おしゃべり</p> <p>12:00 新聞発表表彰 おしゃべり</p> <p>13:00 夕食 おしゃべり</p> <p>14:00 入浴 おしゃべり</p> <p>15:00 就寝準備 おしゃべり</p> <p>16:00 消灯</p> <p>21:40 ~ 22:00</p>	<p>21:40 ~ 22:00</p>
三月三十一日(金)	<p>6:00 起床の食 6:00 起床の食</p> <p>8:00 整理清掃</p> <p>8:00 集合 この間、昼食・おしゃべりの話し合い</p> <p>9:00 出発</p> <p>9:30 おしゃべり</p> <p>10:00 昼食</p> <p>11:00 新聞づくり おしゃべり</p> <p>12:00 新聞発表表彰 おしゃべり</p> <p>13:00 夕食 おしゃべり</p> <p>14:00 入浴 おしゃべり</p> <p>15:00 就寝準備 おしゃべり</p> <p>16:00 消灯</p> <p>17:00 小川崎着 おしゃべり</p> <p>18:00 小川崎着 おしゃべり</p> <p>19:00 見学 武田信玄 口内 おしゃべり</p>	

活 動 記 録

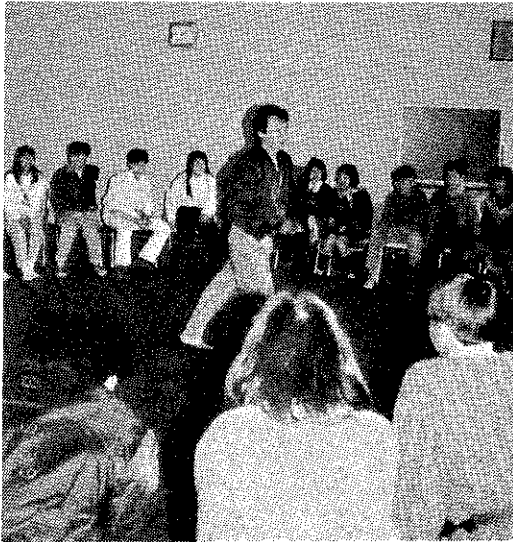
▷月 日 昭和 63 年 3 月 29 日 (火)
▷プログラム ①入所式 ②親睦会 ③班旗づくり ④話し合い
▷テ ー マ 親睦を深め、仲間づくりを図る。

川崎・小杉をほぼ定刻どおり出発したが、高速道路に入るまで渋滞に合い、予定より約1時間遅れて到着した。昼食は、持参の弁当。

① 入所式 (13:45 ~ 14:15)

この研修の責任者・村田君。

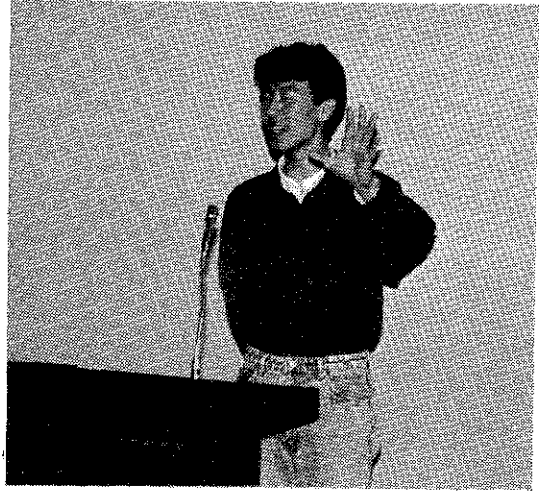
「2泊3日の短い研修ではあるけれども楽しい研修にしましょう」



↑
いす取りゲーム

ロープゲーム→

各班対抗のゲームで、ある結び方を早く正確に結び、次の人にロープを渡していくゲーム。



② 親睦会 (14:30 ~ 16:15)

約2時間にわたり、まず研修生同士の親睦を深めることを目的として、様々なゲームを行いました。



紙テープゲーム→

これも各班対抗のゲームで、紙テープで輪を作り、輪の中に足を入れ早く移動する。(切れたらセロテープを貼り、切れた場所からスタートする)

その他、沢山のゲームが行われ、研修生同士の親睦が深まりました。

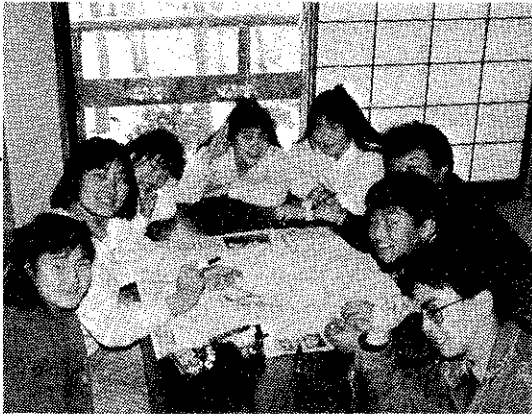


③ 班旗づくり(16:30～17:30)

翌日のオリエンテーリングで使用するもので、宿泊棟において各班ごとに分かれて製作。

カラフルでユニークな班旗ができ上がりました。

材料 …… 白い布、マジック



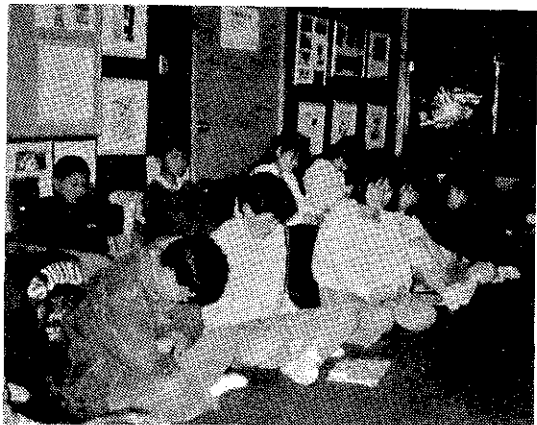
明日のオリエンテーリングの説明→
(17:30～18:00)



④ 話し合い(19:00～20:30)

テーマ「私たちにとって青少年活動とは」

宿泊棟において各班ごとに分かれ、青少年活動を行っていく上での問題点について真剣な話し合いがなされました。



〔各班から出された問題点・悩み〕

- 1班 ●ボーイ、ガールは団結意識が強すぎる。また上下関係が厳しい。
 - リーダー同士(先輩)の仲が悪く、愚痴を私たちに言ってくる。
- 2班 ●青少年団体の活動をやっていない人から、つまらないことだと思われるのがいやだ。
- 3班 ●地域の人に、私たちの活動があまり理解されていない。

今日の反省(班長・責任者会議より)

- 研修の初日ということで初顔合わせのメンバーが多かったが、親睦会で、かなり緊張をほぐすことができて良かった。
- 話し合いでは、結果的に問題点や悩みの発表にとどまり、なかなかそれらの解決にまでは至らなかったが、このような事を真剣に考え、話し合ったということが良かったし、みんなそれなりに今後考えていくと思う。



↑
←談話室での全体討論

- 3班 ●一度は活動をやめたいと思ったことがある。その主な理由としては、やめていく友人が多いことや学校で友達と話しが合わないから。
 - 上下関係が大変(先輩からの絶対命令)
- 4班 ●部活動等により忙しくて、活動に参加しにくい状況にある。
 - 大人のリーダーとの理解があまりなされていない。
 - まじめにやっている人が苦勞することが多い。
- 5班 ●種々な研修に参加しても、その成果を生かす場が少ない。
 - 他団体との交流が少ない。
 - 大人のリーダーの意見が通りすぎる。

- ▷月 日 3月30日(水)
- ▷プログラム ①オリエンテーリング & 野外炊飯 ②新聞づくり・発表
③キャンドルファイヤー
- ▷テ - マ 協調性を養い、連帯感を強める。



健康コースの頂上にて→

各班ごとに好き勝手な事を言い、また歌を歌う。(テープに録音)



↑
積雪約30cmの中を歩く。
(運動靴は泥だらけ)

自由広場にて→
各班ごとにパフォーマンスを行う。
写真は5班「M」のつもり。

① オリエンテーリング & 野外炊飯
(8:00~14:00)

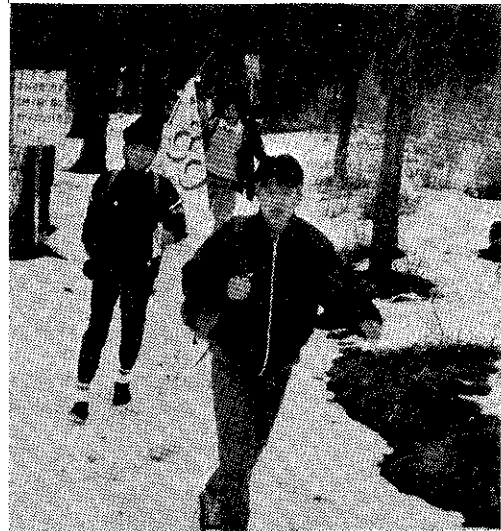
まず8:00~9:00まで各班ごとに昼食で何を作るかの話し合いを集会室で行いました。

9:00に各班ごとに約5分間隔で出発。





↑
風船に貼りつけられたセロテープを、
いくつかはがすことができるか。

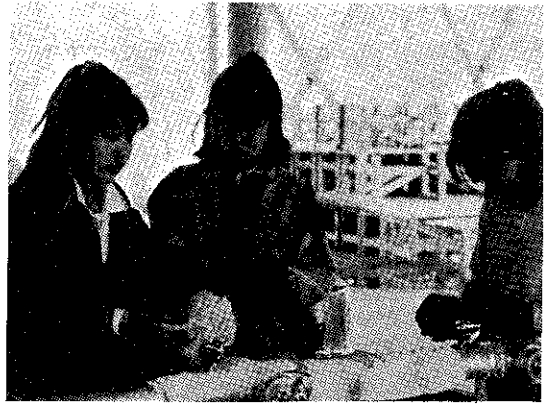


【野外炊飯】

一般的に野外炊飯と言うと、みんながみんな同じメニューですが、この研修では材料は統一しても、その材料で好きな物を作るという方式をとりました。

〔材 料〕5グループ分 約50人

- ・ ロースハム 100枚
- ・ キャベツ 大5個
- ・ 玉ねぎ 大15個
- ・ トマト 15個
- ・ チーズ 5箱
- ・ 玉子 50個
- ・ ロールパン 100個
- ・ バター 2箱
- ・ りんご 15個
- ・ 塩、こしょう等の調味料



↑
手つきのいい人、悪い人が一緒になって料理づくり。

←お待たせいたしました。
それでは、そろそろいただきます。

うま～い

ちょっと一言！
野外炊飯を始める前に
キツネにハムを食べられるという事件がありました。

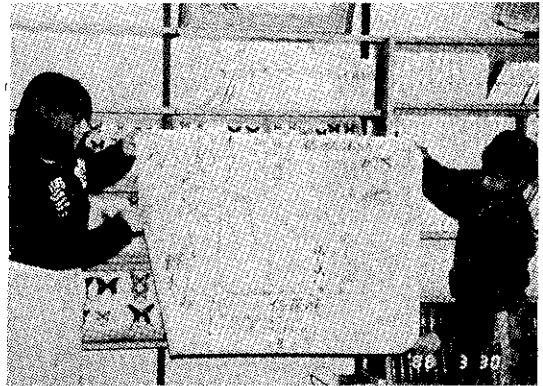
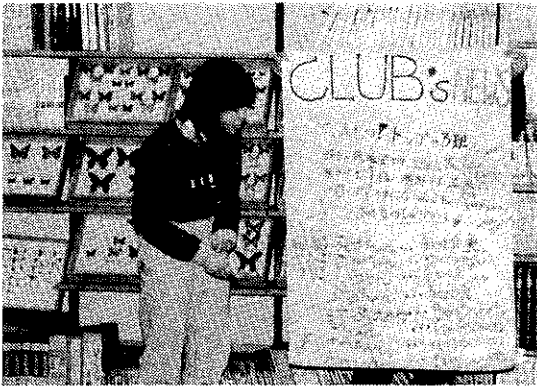
② 新聞づくりと発表(15:00~17:00)

宿泊棟において、各班ごとに昨日から先ほどまでの出来事等を新聞にして発表しました。

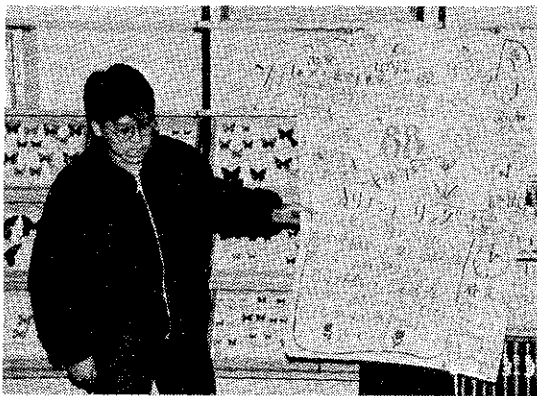
【 1 班 】→



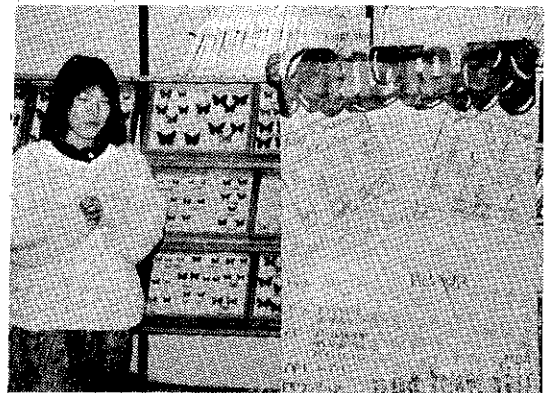
【 3 班 】



↑
【 2 班 】



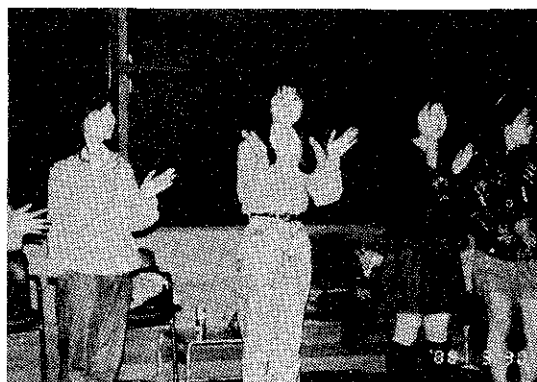
↑
【 4 班 】



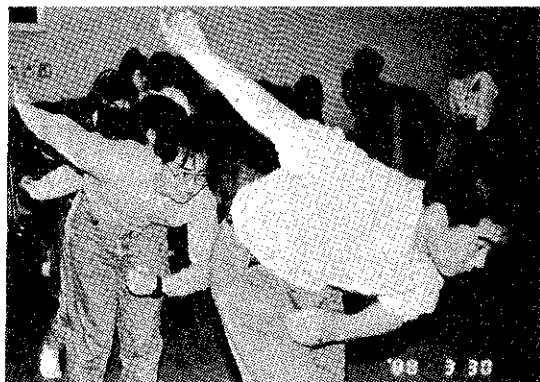
↑
【 5 班 】

③ キャンドルファイヤー (19:00~20:30)

当初の予定では、キャンプファイヤーを行うはずでしたが、雪のためやむなくプレイホールにおいて、キャンドルファイヤーを行いました。



全体ゲームや各班ごとのスタントにより2日目の夜は盛りあがりました。



←盆踊りではありませんよ。

今日の反省(班長・責任者会議より)

- オリエンテーリングの各ポイントでは、ユニークな問題が用意されていておもしろかった。
- キャンプファイヤーができなかったのが非常に残念であった。

▷月 日 3月31日(木)

▷プログラム ①そばづくり

②退所式

▷テーマ 手作りを楽しむ

【そばづくり】

本場信州そばづくりに挑戦。

自分たちの手で作り、昼食にしました。



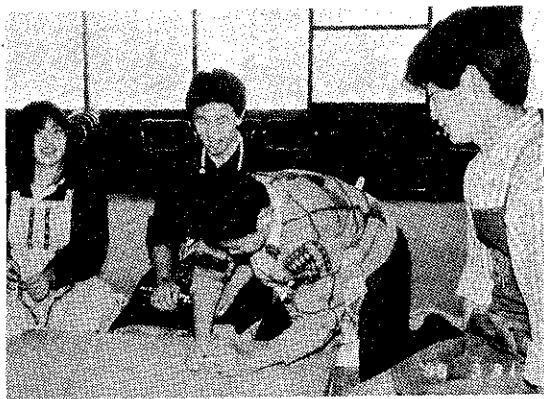
五味三義さん
五味千里さん
平出ちづるさん
有賀千鶴さん
小池ちか子さん
植松穂波さん

↑
指導して下さいました先生方
です。

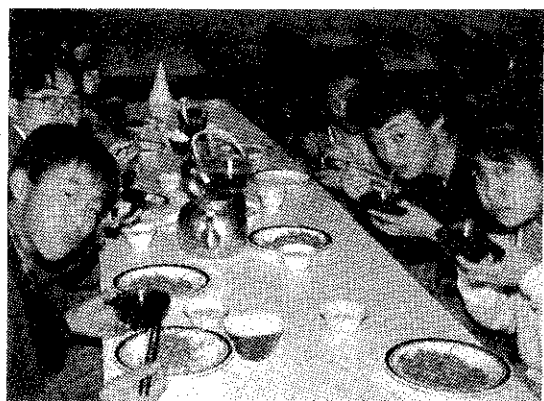


さすが先生 →
みごとな手さばき





↑
研修生が作ったそばをゆでるところ



← 細いのあり、太いのあり、さまざまな太さのそばでしたが、しこしこしていてもおいしいのです。

そばづくりについて

○少年自然の家でも、あまり行われていないプログラムであったが、地元の指導者の方々のご協力により、非常におもしろいプログラムとなり、研修生一同感激していた。

感想文～第1班 (Spring) ～

露天風呂が、雪にもかかわらず入れたのが良かったです。

あとは、いろいろな団体の友達もたくさんでき、2泊3日楽しくすごせて良かったです。

今回の研修でろてんぶろ
ができていたのがとても良
く、雪の中でそてんぶろに
入るのは、かくべつなこと
であった。今回ののは、春な
のに寒いというとてもな
い気候に見まわれた僕は、
セーター（春もの）し
かもっておらず、さ
むい思いをした。

おわり

今回で3回目だったけど、なにかととまどった。

だけど、いつ来てもとてもおもしろいと思った。

食事もおいしいし…… また来ることは絶対あると

思うけど、その日も、今日の

ように楽しい日であり

ますように……



川子連、ボーイの
子たちと仲よくなれ
てとてもよかったです。

1日目は“ろてんぶろ”

が熱かったけれど、2日目は雪

が降っていて、ちょうどよかった。とても

楽しかった。 ※スリッパがはきたい。

オリエンテーリングがすっごくさむかった〜
雪がちらちらふる中での露天風呂がすっごく
よかったなあ。

ゲームとかいろいろ覚えられたので、帰った
らいろいろな人におしえてあげたいと思う。

八ヶ岳の少年自然の家
に泊ったのは初めてではないけれ
ど、いつもとちょっと ちがった
印象でした。

やはり、なんといっても露天風呂
は最高でした。

感想文～第2班 (Holiday) ～

八ヶ岳は、何回きてもたのしいです。そのたびに、あたらしい友ダチができて(たくさん)、すっごくうれしかったです。センパイもたくさんいて、はじめは、少しなれなかったけど、もうすごく仲良くできてほんとうに、ほんとうによかったです。

おっしまい☆

ゲームとかは学校より、もりあがったのでとっても楽しかったです。

来て、ほんとうによかったと思っています。

八ヶ岳へは今回も入れて5回目です。今回は、青少年育成連盟の研修会でB・S、G・Sなどの他の団体との交流と深めることが出来たし、数多くの友達ができました。天気のはうは思わしくなかったけれど、かなりの活動等ができてよかったです。



八ヶ岳にきて雪にはじめてであって? とでもうれしかった。露天ぶろがあったのでびっくり、おどろいた。さっそく露天ぶろで男子と一緒に歌をうたった。……気持ちよかったけど、入りすぎてのぼせてしまった。また入りたいです。今回はいつもとひとあじ違うオリエンテーリングができておもしろかった。

露天風呂が寒さと、熱さ(お湯)の差と、仲間と楽しく歌った事が一番印象強いのでは? キャンドルもオリエンテーリングも、はじめての最初から最後までスタッフ。つかれたけど、良い勉強になった。

とってもさむくて、手がかじかんで、すごくくるしかった。くつの中が、びちゅびちゅで、こんどはかえのくつがほしい。いろいろなめんできると、きつかったけど、そのぶん楽しかった。

まずは、新しい友達がたくさん出来たことを、この計画をたててくれた方に感謝します。部会に参加したのは今回が初めてなので、3日間位では本当のところ、よく感じつかめませんが、とても楽しかったです。この様な団体の集まりということで、いろんな事を学ぶ事が出来たと思います。ガールスカウトだけの時では全々気づかなかったことをいっぱい教えられました。今回の参加で、私の知識も少しふえた様に思います。

八ヶ岳での生活は、G・Sよりぜーったいたのしかったし、いろんな人とお友達になれてすごくよい体験ができました。

あとは"ろてんぶろ"がよかったです。

感想文～第3班 (Club)～

雪が、もうすぐ4月なのにまだふったり、つもったりして寒かったけど、たのしかった。又、いろいろな団体の人に友達ができた。

2回目の八ヶ岳で、前にもきたことがあったが1回目よりもとてもたのしかった。またこんどくるきかいかがあったら、ぜったいにきたい。それに、前以上に野鳥の名前や木の名前をたくさんおぼえられて、とてもためになった。きて本当によかった。

一つ一つの研修では、ほんの少ししか得るものがなくても、必ず一つ一つの研修で何る得るし、それが何回もかさなって大きなものになると思うので、又、八ヶ岳少年自然の家で研修させてほしい。

雪の中の露天風呂がさいこーだった。

冬はさむいけど、雪が、すごくきれいだから、すんごく思い出に残る。

私はブラウニー（小学校低学年）の時に来ただけで、ずっと八ヶ岳には来ていなかったのですが、本当にいろいろな設備が整っている所だと驚きました。事務の方々は、色々で大変だと思えます。今日は雪の為にキャンプファイヤーが出来なくて残念でしたが、“これも自然と思って下さい”とおっしゃった事務の方の通り、別の面で本当の自然を感じたように思えました。楽しかったです。ありがとうございました。



自分達で計画したプログラムを一つ一つ上手くこなしてゆけた

ことが本当に良い思い出と

なった。みんなが楽しいといってくれたものが、八ヶ岳の自然の中の出来事であり、うれしく思う。

入浴が、ろてんぶろができたのは、とても良かった。やっぱり、ろてんは最高です。

キャンドルファイヤーもとてもたのしく、汗がでるくらいやれました。是非また来たいですね。

雪の八ヶ岳は2回目ですが、やはりとってもよいです。

露天風呂なんて感動しました。

何度きてもよいです。又きたいです。

感想文～第4班（'88）～

おふろが露天ぶろでおもしろかった。雪がふってきて、すてきだと思った。冬にくるのはちょっと…（外で炊事をするのにさむすぎるから）。でも雪が積っていいです。しもやけになるのはやだけど、お友達がきてすごく楽しかった。

野外料理のときに、ちょっと寒むくて、手がかじかんで、くるしいオリエンテーリングで、雪がくつにはいって、かえのくつ下がたりなくてこまったので、これからは少し多めにもってくる。

雪のせいもあったのかあまり外にでれず、寒かったのだが、普通にはできないような研修ができたので、よかったです。

とっても楽しかったです。最初は知らない人ばかりだったけれど、たくさんのお友達がきて、とてもうれしかったです。いろいろな楽しいゲームをやったり、楽しい計画もりたくさんで本当に楽しかったです。オリエンテーリングは、すごく寒かったけれど、お昼のごはんはとてもおいしかったです。また、今後こういうような研修やってみたいです！

育連の高校生部会としての仕事のしめくくりとして、すばらしい経験ができました。遊びや研修の面だけでなく、“友達”についてたくさんのことを学んだし、また、こんな友達がいて本当に良かったとつくづく思いました。1年に2or3度この自然の家を利用してありますが、毎回毎回新しいことが発見できて本当に感謝しています。

はじめ、友だちができるかと、とても心ばいだったけど、みんなたのしい人ばかりで、私とお話してくれました。みんな学年などあまり気にせず、しゃべってくれた。ここに、あつまっているみなさんは私なんかとはくらべものにはならず、えらい人ばかりで、とくに前にでてかつどうしている人は、私ははっきりいって、そんけいしてしまいました。

最後に一言。3日間みなさんおつかれさまでした。

そして、ありがとうございます。"パチパチ"



あまり時間的にhardではなかったので行動しやすくてよかった。食事はおいしかった。

これからもおいしいおしょくじよろしく！

But! バターが固くてバターをぬるナイフもないのですごく困ったヨ。以後よろしく！2度目か3度目なので愛着がわきました。覚えたこと=信玄の父の名は信虎。富士山の次に高いのは山梨県の北岳！etc……

ゆきの中のオリエンテーリングが、すごくさむかった。けれども、たのしかった。G・Sでは体験できない事などがたくさんあって、また来年もこれたら来たいと思いました。自分達で、けいかくをたててすごくいいな一思いました。だからずっとG・Sをつづけたいと思いました。

感想文～第5班 (m & m's)～

今回は STAFF の立場に立ってみて初めてキャンプをする難かしさを知ったようだ。自分で言うのも何ですが…… キャンプは成功したと思う。内容も事前に回を重ねたことで濃いようだ。突然ですが…… “ろてんぶろ” は最高でした。空には月が見え、辺りには雪が舞い、気分は最高！ 疲れがすっかりとれたようだ。自然の家は何回もきているが、今回、みりょくがあり、あきなく、是非、また近いうちにきたいです。 — おしまい —

他の団体の人達がこんだけ親しめるのは、めったにないことだと思ふ。経験のない私にとって、地主だけを見るのではなく視野を広めて他の団体の交流も必要

だと思つた。この交流ももっともって広めて、すばらしいものにしていきたいと思ふ。一番強く考へたことは団体はちがってても同じような考へをもっているんだなと思つた。特別、部会には入っていないけどすごくいい仲間だと思ふ。お互い相談したりする相手がこの泊まりによって得られたと思ふ。始めはとまどいがあつたけど、今、絶好調！ “八ヶ岳自然の家” には大変お世話になりました。いつかまた、キャンプの時……。

とてもこの自然の家はすごしやすく、私はなにも不満はありませんでした。友達もふえたし、とても楽しかったです。

友だちができたのでよかった。ゲームなどもおもしろかった。班で協力したりすることも学べた。これらの事を生かして、また今度、こういうことに役立てたいと思ふ。



初めて露天風呂に入つて、とってもきもちよく、友達とも仲よく入浴時間を楽しんだ。

露天プロは最高にいい。

運よく、雪見と月見がいっしょにできた。

この様なことは、めったに無いだろう。

友達をもっと作りたかつたんですけど、勇気がなくて言えませんでした。ゲームが楽しかった。オリエンテーリングがとても楽しかった。ロープのゲームのとき良くできなかつた。

ガールスカウト、ボーイスカウト、川子連の3団体でそれぞれの場で活動をしている人たちが、同じ研修でいろいろなことにとりくんだのはすごくよいと思ふ。ふだんの活動では学べないことを学びました。

—— 行動を共にして ——

青少年教育課 五十嵐 豊 和

2泊3日、研修生らと行動を共にして感じたことをいくつか述べてみたいと思います。まず感じたことは彼らは、やる時はやるということでした。プログラムの多少の時間的なズレは当然のことですが、集合する時には集合し、一つひとつのプログラムには、研修生全員がとけこみ和気あいあいの中にも、研修ということの目的が失われていませんでした。

例えば、親睦会のゲームでは、教える側の研修生は既に体得しているゲームを実践する機会の場であり、学ぶ側の研修生にしてみれば、楽しみながら、今まで自分が知らなかったゲームを体で覚えることができる場であったのです。

また、「話し合い」のプログラムでは、「私たちにとって青少年活動とは」というテーマでしたが、正直言ってどのような事が話し合われ、果して話し合いということになるのだろうかという心配がありましたが、私の心配は、うれしくも裏切られました。結果的には活動している上での様々な問題や悩みの発表にとどまってしまいましたが、その中でも特に上下関係が難しいなど言うことは、単なる先輩後輩の関係というのではなく、大人の社会にある問題が露呈されたような気がしました。一般的に「話し合い」というと妙な緊張感がただよい、重苦しい雰囲気につつまれ、誰れもが苦手とするプログラムですが、そのようなプログラムを敢えて取り入れたことに感心しました。

次に感じたことは、事業委員会のメンバーが、かなりやる気になっていたことにより、一つひとつのプログラムに工夫がこらされており、よく煮つめられたものとなっていたことです。

オリエンテーリングは、距離的にはたいしたものではありませんでしたが、10ポイントそれぞれに大人では決して考えつかないようなユニークな問題が用意されていました。例えば、あるポイントでは、模造紙にアイドル歌手などの

有名人が沢山書かれており、10秒間にいくつ覚えることができたかという問題があり、またあるポイントでは、雪上でのパフォーマンスをやる所もありました。

オリエンテーリングの一環としての野外炊飯では、一般的な野外炊飯では、みんながみんな同じ材料で同じメニューをつくるというパターンですが、その形を打ち破り、材料は統一してもメニューは各班ごとに考えて作るという方法がとられました。出来上がってみるとロールキャベツを作った班もあれば、トマトスープを作った班もあるといった具合に、各班それぞれ違っていました。私もある班のキャベツスープをごちそうになりましたが、キャベツの芯がまるごとで食べるのに苦労させられました。

3日目の「そばづくり」は、地元の指導者の方々を講師としてお招きしてのプログラムでしたが、私自身3年位八ヶ岳に中・高校生を引率して研修を実施していますが、そばづくりというプログラムを思いついたことはありませんでした。そばづくりをやってみたいという研修生からの意見を聞き、本場信州そばを自分たちの手で作り、それを食べる。それはおもしろいプログラムになりそうだと思います、早速自然の家の職員の方に、指導者を捜していただく旨依頼し、実施することができました。

作業に入ると、指導者の方が感心する位慣れた手つきの研修生もいたり、こねたそば粉を切る段階になると、私もそうでしたが讃岐うどんのように太く切ってしまう者もいました。いずれにしても誰かしら何らかの作業に手を出し、やってみることができるプログラムで、自分たちが作ったそば(うどん)をおいしく食べることができました。

以上が2泊3日間彼らと行動を共にして、主にプログラムについての感想となってしまいましたが、事業委員会のメンバーを信頼し、全てをまかせて本当に良かったと思いました。まかせるということは、まかせる方も気を使いますが、まかせられた方はもっと大変な役目を担います。その大変な役目を果たすことができたという彼らの自信と喜びの感動は、決して忘れることのない貴重な体験であったと思います。

今後地域で活動すべき中・高校生リーダーの役割はどんどん高まっていくものと思われませんが、彼らに対してどのような機会と場を提供してあげられることができるか、それは大人の責務であると思います。

資料

川崎市中・高校生地域活動リーダー宿泊研修実施要項

～『 SPRING HOLIDAY CLUB 』～

1. 趣 旨 地域で活動している子ども会などの少年団体のジュニアリーダー（中・高校生）を対象に、八ヶ岳少年自然の家で宿泊研修を実施することにより、子どもの仲間関係を発展させるとともに、リーダーとしての資質の向上を図る。

2. 主 催 川崎市青少年育成連盟・川崎市教育委員会

3. 期 間 昭和63年3月29日（火）～31日（木）2泊3日

4. 宿 泊 川崎市八ヶ岳少年自然の家
〒399-01 長野県諏訪郡富士見町境字広原12067-482
TEL 0266-66-2011

5. 参加者 川崎市青少年育成連盟加盟各団体の中・高校生

6. 人 数 約50人（引率指導者含む）

7. 参加費 無 料

8. 交 通 往復バス（1台）

9. 事業内容 各種ゲーム活動、野外活動他

	29日(火)	30日(水)	31日(木)
午 前	川崎発 バス内レク活動	野外活動	退 所
午 後	八ヶ岳少年自然の家 入所 ゲーム他	野外炊飯 キャンプファイヤー	解 散

10. 説明会 昭和63年3月17日(木) 午後5時30分～
 中原市民館 第2会議室 JR武蔵小杉駅 徒歩3分
 ※ 出席できない場合には、事前に連絡して下さい。

11. 申し込み 別紙申込書に必要事項を記入の上提出して下さい。

(1) 提出先 〒210 川崎区宮本町6

川崎市教育委員会 社会教育部 青少年教育課

TEL 200-3309

(2) 締切り 昭和63年3月12日(土) 必 着

12. その他 詳細は、説明会において説明します。

編集後記

このたび、川崎市青少年育成連盟の各団体から応募された中・高校生を対象としたリーダー研修の活動記録を一冊の報告書にまとめ上げることができました。

雪の中の研修ということで、夜ともなると厳しい冷え込みになりましたが、露天風呂では男湯と女湯の間でお湯が飛びかったり、歌合戦が始まるなど研修生にとって楽しい時間でありました。また気の合った友達同士、時間の経つのも忘れて夜遅くまでしゃべったりしていました。

2泊3日という短期研修ではありましたが、彼らと共に過ごした日々は、私自身にとりましても楽しく思い出に残る研修でありました。

おわりに、研修開催にあたりいろいろお世話になりました八ヶ岳少年自然の家の皆様をはじめ関係各位に感謝申し上げますと共に、本報告書の内容等につきまして、忌憚のないご意見をお願い申し上げます。

川崎市中・高校生地域活動リーダー

宿泊研修報告書

発行 昭和 63 年 5 月 23 日

編集兼 川崎市教育委員会青少年教育課内⁷

発行人 川崎市青少年育成連盟事務局

印刷所 西桜印刷株式会社
